

◆日本食品安全支援機構主催 セミナーのご案内◆

食品安全・危機管理セミナー in 上海

「事件・事故を未然に防ぎ、消費者の信頼を得るために何をすべきか」

日本では、薬物混入による食中毒、食品偽装、事故米の不正流通など、食品に係る事件が相次いで発生し、消費者の食に対する不安・不信が高まっています。このため、食品事業者においては、消費者からの信頼を得るための取り組みが求められ、事件・事故を防止するための危機管理が重要なものとなっています。食品テロのようなこれまでの衛生管理では防止できない危害への対応、誤表示を防止するための原料原産地等の確認、コンプライアンスの向上など様々な課題に対応する必要があります。本セミナーにおいて、「フードディフェンス」「トレーサビリティ」「食品安全マネジメントシステム (ISO22000)」の観点からこれらの課題への対応について提言いたします。

開催日時	2009年10月26日(月) 14:00~16:45 (受付 13:30~)
会場	上海世貿商城 (shanghai mart) 会議室5A (上海市延安西路2299号) http://www.shanghaimart.jp
参加費	200元 (当日現金にてお支払い願います。)
定員	50名 (定員になり次第締め切らせて頂きます。)

プログラム ※ (使用言語: 日本語のみ)

- ①来賓挨拶 日本国駐中華人民共和国大使館経済部 一等書記官 永山裕幸氏
- ②講演 「トレーサビリティとISO22000の活用による危機管理対策」
(社)日本食品安全支援機構 理事長 平野展代
(前 厚生労働省食品安全部企画情報課情報管理専門官)

③意見交換

コーディネーター: (財)日本冷凍食品検査協会 常務理事 東島弘明氏

(元 厚生労働省神戸検疫所輸入食品・検疫検査センター長)

基調報告「食品事業者に課せられた課題と課題克服のための対応について」

申込方法

(社)日本食品安全支援機構のウェブサイト (www.japan-group.or.jp) のセミナー申し込みフォーマットに必要事項を記入し送信してください。後日参加票をE-mailにてご送付いたします。

◆申込締め切り: 2009年10月22日(木) (定員になり次第締め切らせて頂きます。)

●問い合わせ先●

(社)日本食品安全支援機構

TEL: 043-306-1611 FAX: 043-306-1600

E-mail: food-safety@japan-group.or.jp